

今後の学習活動について

日頃は、本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力をいただき、誠にありがとうございます。

学校再開から1か月半が過ぎましたが、学校では、「新しい生活様式」を意識しながらも、毎日元気に活動する子ども達の姿を見ることができ、大変嬉しく思います。

さて、7月10日付けで愛知県教育委員会から、『新しい生活様式』を踏まえた学校の行動基準のレベルについて、現時点では『レベル1』（＝感染リスクの高い活動については、適切な感染対策を行った上で実施）である」との判断が示されました。

今まで本校では、6月9日付けで示された「現時点では、『レベル2』（＝感染リスクの低い活動から徐々に実施）と『レベル1』を組み合わせた対応が必要である」という判断を受けて、「感染リスクの低い活動から徐々に実施し、感染リスクの高い活動については無理をしない」ように進めてきました。

しかし、今回の「現時点では『レベル1』」という判断を受けて、「感染リスクの高い活動についても、適切な感染対策を行った上で実施する」ように進めていきたいと考えています。

特に感染リスクの高い活動として文部科学省から例示されているのは、

- ・ 音楽科における「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ・ 家庭科における「児童同士が近距離で活動する調理実習」
- ・ 近距離で一斉に大きな声で話す活動
- ・ 体育科における「児童が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

です。これらについて、今までどおりマスクの着用（体育は熱中症対策のために除く）、活動前後の手洗いの徹底、適切な換気等の感染症防止対策を講じた上で、「できる限り一人一人の間隔を空け、人がいる方向に口が向かない」「屋内で実施するときには特に呼気が激しくなるような運動は避ける」等の工夫や指導をしながら、慎重に学習を進めていきます。

行事につきましても、十分な感染予防対策を行った上で実施するように計画していきます。

首都圏や関西圏では、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加しているという報道がされており、愛知県でも感染の広がりが心配されます。日々刻々と状況が変わっていくことが予想されますので、状況によっては、本校の予定も変更があることをご理解いただければ幸いです。

令和2年7月17日

稲沢北小学校長 久野 彰